

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	園芸学専攻	実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング
科目名称 [英語名称]	園芸昆虫学特論 I [Horticultural Entomology I]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	642350	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	新谷 喜紀			学位授与の方針 との関連	修士課程DP1,2		
授業概要	この講義では、近年続々と明らかとなる昆虫の生態や環境にやさしい害虫防除法やなど昆虫学の新しい展開を学び、昆虫学の近年の動向を理解することを目的とします。 近年の科学の進歩は目覚ましく、昆虫学の基礎分野に関しても生態学や分類学、生理学においても、新聞やインターネット上にも続々と新しい知見がもたらされている。また応用分野においては、防除や利用の技術に関する情報ももたらされている。これらについて解説します。						
関連する科目	これより前に履修しておくことと良い科目はありません。この科目を履修した後は、園芸昆虫学特論Ⅱを履修すると良いでしょう。						
授業の進め方と方法	パワーポイントや配布資料を用いて説明をしていきます。受講者は少人数であると予想されるので、理解度を確かめるためのアクティブラーニング型の講義とします。また、レポート課題を出して理解度を確認します。						
授業計画	第1回: 昆虫の分類の現状 第2回: 害虫被害の現状 第3回: 天敵利用の現状 害虫の発生と被害、天敵による防除の現状について学びます 第4回: 環境にやさしい害虫防除法 1: 昆虫成長制御剤 第5回: 環境にやさしい害虫防除法 2: フェロモン剤 第6回: 環境にやさしい害虫防除法 3: 微生物農薬 一般の農薬を使用しない害虫防除法について学びます 第7回: 昆虫と微生物との共生 昆虫と微生物との共生について学びます 第8回: 生物多様性喪失の問題 第9回: 侵入害虫の問題 第10回: 地球温暖化が昆虫に及ぼす影響の問題 環境問題と昆虫との関係について学びます 第11回: アレロケミカルによるコミュニケーション 化学生態学について学びます 第12回: 不妊虫放飼 不妊虫放飼について学びます 第13回: 導入天敵を利用した害虫防除 侵入害虫に対する導入天敵による防除について学びます 第14回: 寄生蜂を利用した害虫防除 寄生蜂を利用した害虫防除について学びます 第15回: まとめ 総括を行います						
授業の到達目標	昆虫学の最新の専門的な知識を習得すること。						
授業時間外の学修	文献などから具体的な事例について学習する。基本的に毎回復習に30～60分の時間を使ってほしい。						
課題に対する フィードバック	講義中のクイズに対する返答から理解度を把握し、必要なら再解説を行う。レポート課題に対してもコメントをして返却する。			評価方法	レポート提出 (50点) と内容の理解度 (50点)		
テキスト	なし						
参考書	なし						
備考							